

統合型電気錠制御盤

工事用

取扱い説明書・メンテナンス説明書

ASI-8

はじめに

このたびは、サンワイズ商品をご採用いただきまして、ありがとうございます。
この取扱い説明書は、商品を永く安全にご使用いただくための取扱い上の注意事項とメンテナンスについての概略が記載されております。記載事項を守らないと、重大な人身事故を引き起こす場合もありますので、ご使用前に必ず本書をご一読いただきますよう、お願い致します。

お願い

● 販売店・施工店・建築会社の皆様へ

この取扱い説明書は、実際にご使用になる建物の所有者、物件管理者のお手元に必ず届くようお取り計らいください。

● ご使用される建物の所有者・建物管理者の皆様へ

この取扱い説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ安全に正しくご使用いただくため、重要な内容を記載しています。

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読み下さい。お読みになった後はいつでもこの「取扱説明書」をご利用いただけるよう大切に保管してください。

⚠ 使用上の注意

- ① 分解や改造はしないでください。思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。
- ② 雨や水のかかる場所や湿気が多い場所、天井裏などの埃の溜まりやすい場所には設置しないでください。故障の原因になります。
- ③ 制御盤の中にクリップや針などの金属類を差し込まないでください。故障の原因になります。
- ④ 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温となる場所には設置しないでください。故障の原因になります。
- ⑤ 制御盤の表示が確認できる場所に設置してください。
- ⑥ コンセントを使用する場合は、定格8A以上のコンセントを単独で設けてください。
- ⑦ 定格電圧、定格周波数で使用してください。
- ⑧ 使用する電源コードは同梱の物をご利用ください。同梱の物をご利用なさらない場合は、ケーブル径0.75mm²の物をご利用ください。
- ⑨ 電源の配線は特に注意して、抜け・緩みが無いように確実に取付けてください。
- ⑩ 電気工事士でなければできない作業は、電気工事士が行ってください。
- ⑪ 電機錠は必ず通電時施錠型を使用してください。それ以外では動作しません。
- ⑫ 扉まで配線しているケーブルをショートさせないようにしてください。故障の原因になります。

※ 施工上の注意

2芯線は極性があります。万が一、+-逆に接続してしまった場合はヒューズの交換が必要になりますので極力2芯コネクタをそのまま使用して接続してください。

製造元

50001-A0F-020-02
2022/07

サンワイズ株式会社

〒424-0204 静岡県静岡市清水区興津中町848
TEL 054-360-3222 FAX 054-360-3227URL <https://www.sunwizz.co.jp/>

目 次

外観	1
概要	2
使用方法	2
構成	2
回路図	3
制御盤本体の初期設定	4
スマートフォンによる設定およびドアの状態確認	7
寸法図	9
仕様	11

外観

フロントパネル



安全に関するご注意

- 本書の表示では、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ安全に正しくご使用いただくために絵記号によって安全に関する注意事項の表示を行っています。
- この取扱い説明書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分理解されてからご使用ください。
- この取扱い説明書に書かれていない使用方法を行う場合、安全に対する必要な配慮は、建物の所有者あるいは建物管理者ご自身の責任で行ってください。

概要

- 統合型電気錠制御盤ASI-8は、8組までの電気錠扉等を管理およびインターロック制御する制御盤です。制御できる扉の電気錠の種類は通電時施錠型、通電時解錠型、瞬時通電施解錠型、モーター錠等、日本国内のほぼすべての電気錠に対応しています。また、電気錠扉以外にも自動ドアやシートシャッター等にも対応できます。扉制御に関し待機時施錠、待機時解錠のどちらにも対応しております。また火災報知機等の非常解錠信号の入力端子を備えておりますので、非常時の扉の制御も可能です。オプションボックスを使用することによりすべての扉の開扉信号、施錠信号、カードリーダー入力信号を出力することができます。

使用方法

- 1) 電源を投入するとインターロック制御盤が起動します。
- 2) インターロック制御動作について
インターロック制御とは複数の扉が同時に開くことがないように、複数の電気錠を制御することをいいます。
外気が直接流入することを避けたい部屋(クリーンルーム)等に使用します。
工事業者様がインターロック制御設定した状態でお引渡しますので特に初期設定を変更する必要はございません。
- 3) 非常信号が入力されると他が開扉時でも解錠状態もしくは施錠状態になります。
- 4) 電源を落とす場合は同梱のマウスにて電源OFFボタンをクリックし安全に電源を落とせる状態にしてから落としてください。
- 5) インターロックの設定を変更する場合は販売店にご相談いただくか、「制御盤本体の設定方法(P4)」または「スマートフォンによる設定およびドアの状態確認(P8)」を参照の上、設定変更を行ってください。
- 6) スマートフォンによるドアの施錠・解錠状態の確認は、「スマートフォンによる設定およびドアの状態確認(P7)」を参照してください。

構成

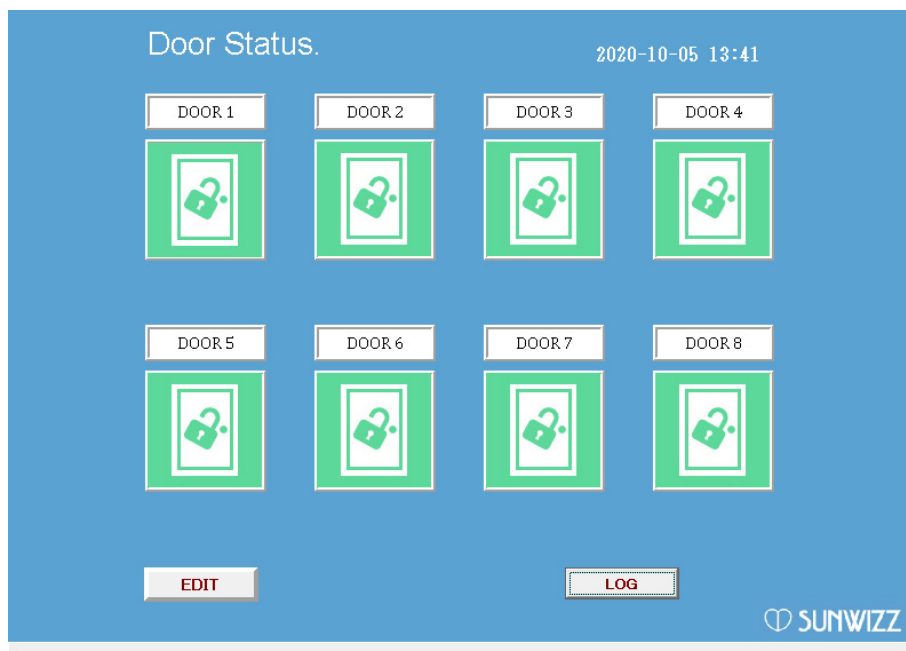
■ 統合型電気錠制御盤 ASI-8

名称	型式	数量
制御盤	ASI-8	1台
通信用アダプター	ASI-AD	8台 ※
9芯ケーブル	10m	8本 ※
電気錠扉		8組 ※

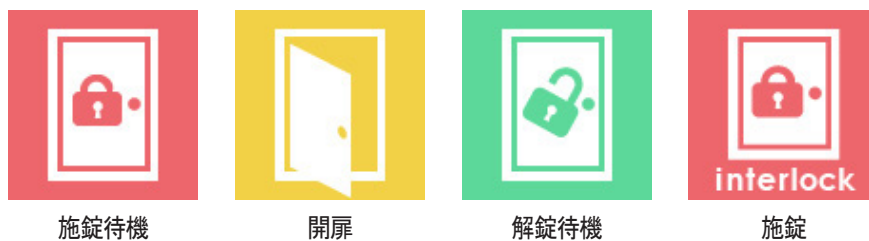
※ 扉の組数に準じます。

制御盤本体の初期設定

制御盤の電源をONにすると、おおよそ1~2分程度で制御用プログラムが起動します。
制御盤の操作は、同梱のマウスを使って操作してください。

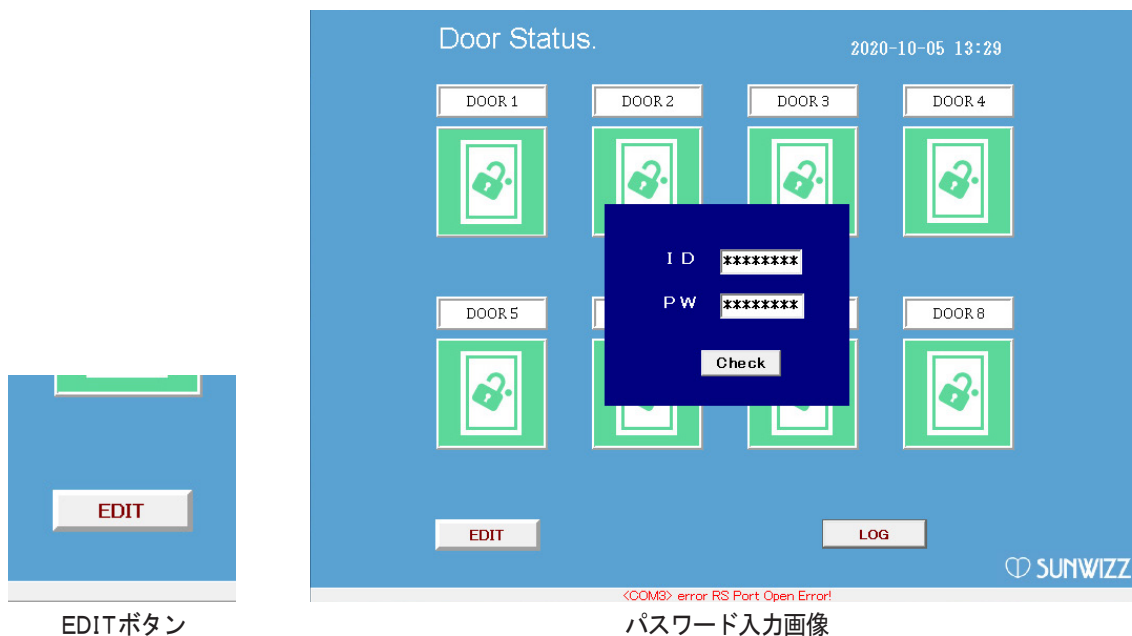


この画面では、ドアの開閉状況をリアルタイムで確認することができます。



ドアの施錠待機

- ① ドアの各種設定はプログラムのEDITボタンをクリックし、IDとパスワードを入力することで設定モードに移行します。
 - ② IDとパスワードは8桁の英数大文字小文字で設定、変更が可能です。
- ※ ID、パスワードは大切に保管してください。万が一忘れた場合は、メーカーにご確認ください



EDITボタン

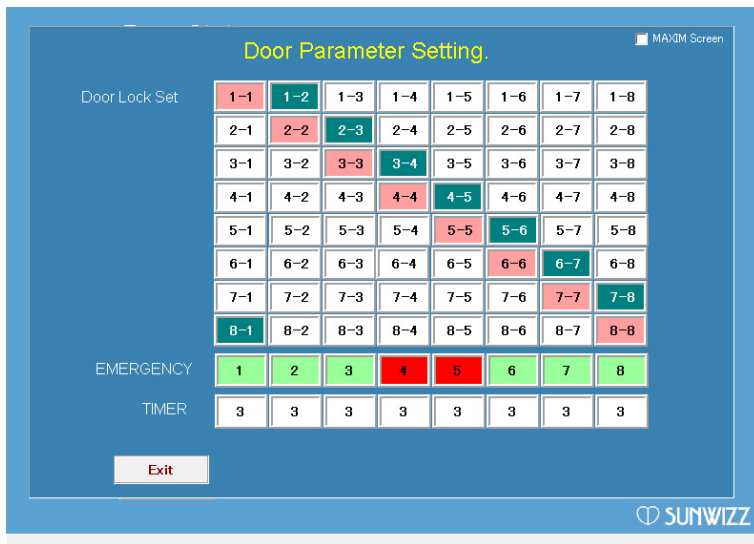
パスワード入力画像

- ③ 設定画面の、Parameterと書かれた箇所をダブルクリックすることで、IDとパスワードを変更する画面を呼び出せます。

⚠ 注意

•ここで設定したIDとパスワードでのみ、スマートフォンから設定変更画面に移行できます。

- ④ 該当する番号のドアが開いたときにロックさせたいドアの番号をクリックして緑色表示にします。
※ドアの番号を繰り返しクリックすることで表示の色を変えることができます。



クリックして ID/PASS 設定画面を呼び出す

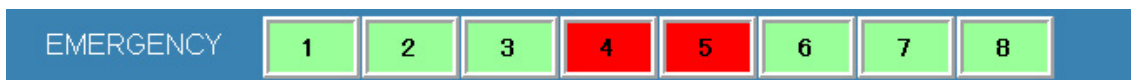
設定モード画面

1-1	1-2	1-3
2-1	2-2	2-3
3-1	3-2	3-3

赤色:設定したいドア番号
緑色:該当するドアを操作したときにロックをかけたいドアの番号
左の例では
1番のドアが操作された時に、2番のドアをロック
2番のドアが操作された時に、3番のドアをロック

非常信号設定

- ① 非常信号が入力された際に、各ドアをどういう状態にしたいかをクリックして設定します。
② 解錠(アンロック)させたいドアを緑色、施錠(ロック)させたいドアを赤色にします。



※ 上記の例では、非常信号入力時、1,2,3,6,7,8番を解錠(アンロック)、4,5番を施錠(ロック)させます。

タイマー設定

- ① 自動ドアやカードキーなどでドアを解錠(アンロック)させた際に、お客様がドアを開けなかった際に再度施錠(ロック)させるまでの時間を設定します。
② 設定できる数値は3から10までで、秒単位で設定できます。
③ 数字の箇所を右クリックで数値をカウントアップ、左クリックで数値をカウントダウンして調整します。



※ 上記の例では、各ドアのタイマーは3秒で設定されています。

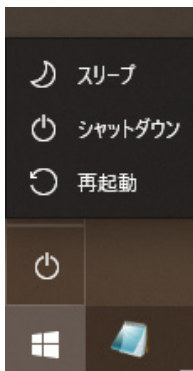
設定値の保存と終了

- ① ドアの設定が終わりましたら、EXITボタンをクリックする事で設定の保存、元の画面に戻ることができます。
- ② EXITボタンをクリックすると、「設定データを保存しますか?」と表示されます。
- ③ OKボタンをクリックすると、設定したデータが保存されます。
- ④ キャンセルボタンをクリックすると、設定したデータを保存せずに元の画面に戻ることができます。



PC電源終了処理

- ① 本制御盤の電源スイッチは、制御盤とPCの電源スイッチを共用している為、OFFにすると、制御盤内の全ての機材の電源がオフになります。
- ② PCの電源をオフにする際には、可能な限り一般的なPC同様の終了処理(シャットダウン)をおこなった後に電源を落としてください。



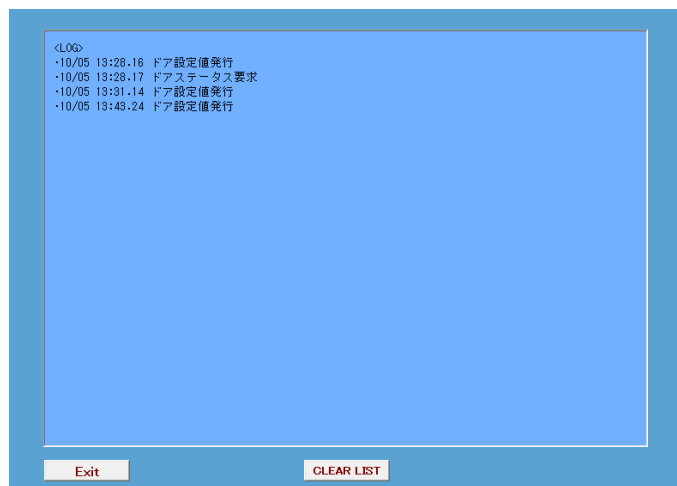
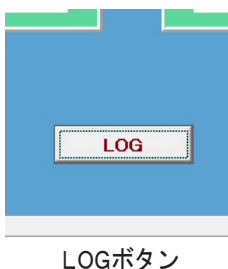
制御盤の電源をオフする前にPCのシャットダウン操作をすることで安全な運用ができます。



タスクバーの左図のマークをクリックすることで、ワンクリックでシャットダウンできます。

ドアの開閉ログの確認

- ① ログボタンをクリックすることで、制御盤で制御しているドアの番号、開閉した時間の履歴を確認することができます。
- ② 実際のログファイルは C:¥Interlock2¥LOG フォルダに日付毎に記録されます。
- ③ CLEAR LISTボタンで画面上のログを消去できます。
- ④ 記録されたファイルは消去されません。
- ⑤ ファイルの消去はOSのファイル操作で削除してください。



スマートフォンによる設定およびドアの状態確認

スマートフォン操作方法

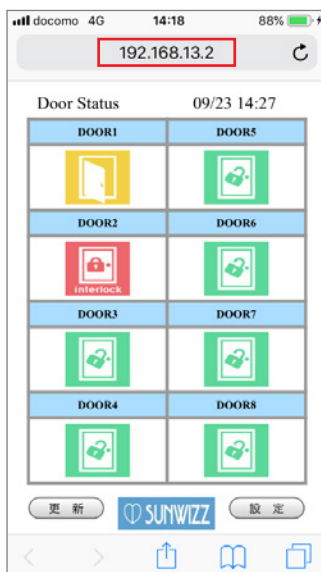
- ① サーバー設定編で設定して頂いたSSID、パスワードで無線接続します。設定していない場合にはPCに貼り付けのSSIDとパスワードで接続します。ここでは、iphoneを使って接続の解説をおこないます。



PCに貼り付けのSSIDとパスワード、もしくは新しく設定したSSIDとパスワードでwifi接続する。

※ android、i phoneの一部機種、ブラウザはchromeとsafariで動作確認をしておりますが、機種によっては画面が正常に表示されない可能性があります。

- ② 接続が確認できた状態で、インターネットブラウザのURL入力箇所に、 **192.168.13.2**と入力します。
③ PCと正しく接続できていれば、左下の様な画像が表示されます。



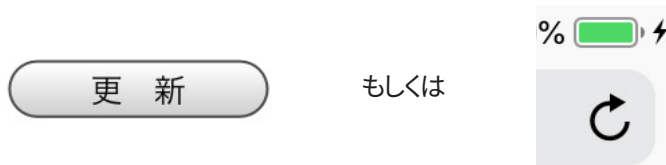
ブラウザのURL欄に**192.168.13.2**と打ち込む。

正しく接続できれば左の表示がされる。

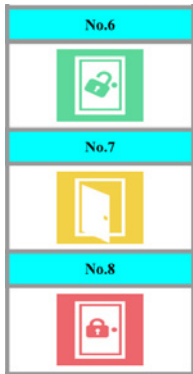
※ 接続できない場合には、ブラウザのキャッシュを削除してください。

現在のドアの状態表示確認

- ① ブラウザ自体の更新ボタン、もしくは表示されてる画面の更新ボタンを押すことで、更新した時点のドアの開閉状況を確認することができます。



② 何れかのドアが最後に開閉された日付と時間が表示されます。



ドアの状態は、3色で表示されます

緑色 : 待機 (解錠状態)

黄色 : 開扉

赤色 : 施錠

ドア設定の変更

① 設定ボタンを押し、PCで設定したIDとパスワードを入力することで設定画面に移行し、ドアの施錠設定を変更できます。



② 入力方法は制御盤本体のプログラムと同様に、該当する番号のドアが開いたときにロックさせたいドアの番号をクリックして緑色表示にします。

③ 再度クリックする事で、設定が解除され、白色表示に戻ります。

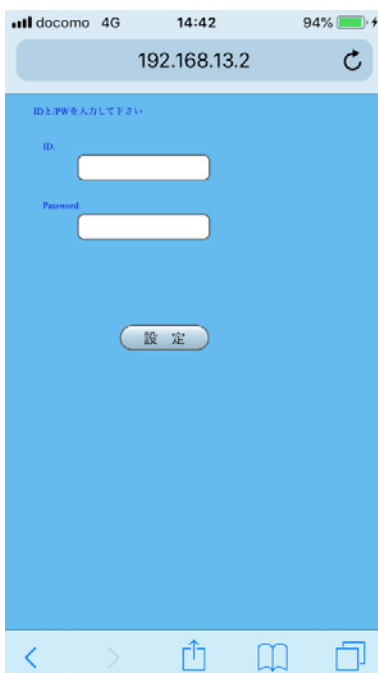
④ 設定完了後、送信ボタンを押してください。

⑤ 送信ボタンを押すことで、制御盤の設定が変更・反映されます。

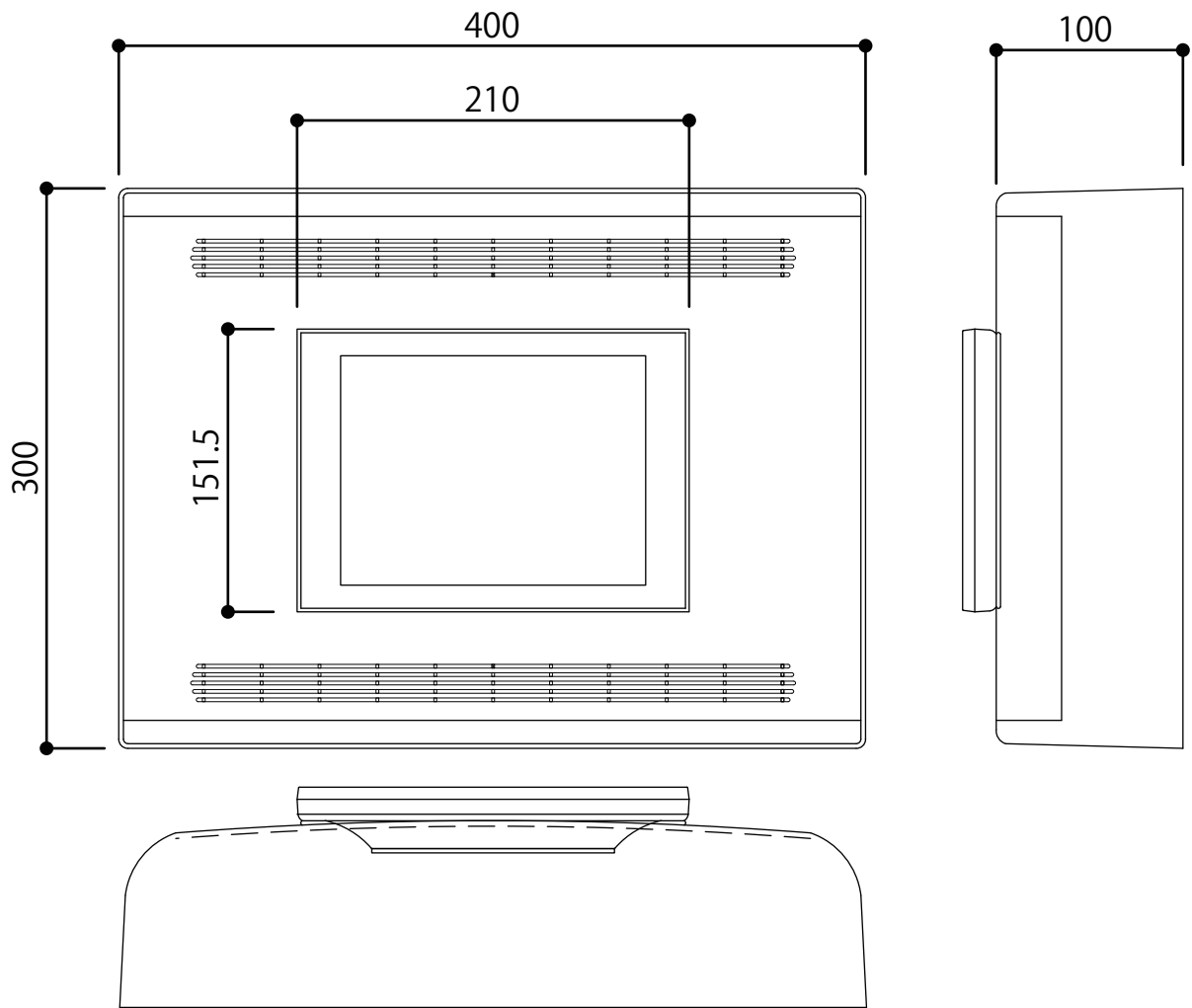
⑥ 送信ボタンを押さずに戻るボタン、もしくはブラウザの「戻る」を選択した場合には設定した内容はキャンセルされ、変更した内容は反映されません。

⑦ スマートフォンのブラウザではタイマー設定の秒数は変更できません。

⑧ IDとパスワードが正しいにも関わらず、設定画面に入れない場合にはブラウザのキャッシュを削除してください。



寸法图



MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

電源電圧	AC100V (90~120V)
電源周波数	50/60Hz
最大電流	7A
最大電力量	700VA
定格電流	6.3A
制御電気錠	通電時施錠型、通電時解錠型、瞬時通電施解錠型、モーター錠、電磁錠等
材質	カバー:ABS樹脂
使用温度範囲	-10~50°C (直射日光の当たる場所での使用のなきこと)
使用湿度	10~90%Rh (但し結露なきこと)
本体寸法	幅:400×高さ:300×深さ:100 (mm)
質量	約5kg